

地震報告

明治四十一年 第一號

地名

地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

台北城内

震動年月日

年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

甲午年二月十日午前十時三十五分十四秒

震動時間

震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

十四分五十六秒

震動方向

北北東、東南、東南南、
西、西北、西ノ八方位
ニ分記スヘシ

南東-北西

震動強弱

微弱強烈ノ四種ニ
分記スヘシ

弱震(震度強キ方)

震動性質

水平動上下動、壁響
ノ有無ヲ記スヘシ

急上下動(云々) 声響者も

雜記

前項ニ洩タルモノヲ
シヘス入記

地動計観測 震害時ヨリ十七秒ヲ経テ主要動ニ移リ更ニ四秒ヲ経テ
南東ヨリ北西向テ全週期ハ一秒時ニ全振幅七ニ耗シ最大ニ達シ上下
動ニ全時ヲ経テ全週期二秒時ニニ耗シ最大ニ達シ更ニ三秒時向著明な
振動ヲ繼續シ漸次ニ靜止ニ向ヒシモ人々工時四十八分四十五秒ニ至リ更
ニ微弱ニ微震ヲ示シ約五ニ三秒ニ後全ク靜止ス

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

臺北測候所

地震報告

明治四十二年

第

號

地名

地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

彰化縣

震動年月日

年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

四月二十一日下午六時五十八分

震動時間

震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

十二秒

震動方向

北北東東南東南南
西西北西ノ八方位
ニ分記スヘシ

—

震動強弱

微弱強烈ノ四種ニ
分記スヘシ

微震(人体感覺)

震動性質

水平動上下動聲響
ノ有無ヲ記スヘシ

不詳

雜記

前項ニ洩タルモノ
ヲ入シヘシ

地動計觀測
初期微動十四秒
終期微動十七秒
最大振幅三毫

主要動三三秒

報告者住所姓名

國

郡

町

番地

臺北測候所

地震報告

明治四十二年 第三號

地名

地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

台北城内

震動年月日時

年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

四十一年一月十六日午後五時〇分五十二秒

震動時間

震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

二十九分十四秒

震動方向

北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位
ニ分記スヘシ

—

震動強弱

微弱、強、烈ノ四種ニ
分記スヘシ

微震(全体感覺アリ)

震動性質

水平動、上下動、聲響
ノ有無ヲ記スヘシ

急

雜記

前項ニ洩レタルモルヲ
記入スヘシ

地動計觀測
初期微動十四秒 主要動四分 終期微動三十九分
最大振幅全週期五十四秒ニ〇九秒ヲ示セリ

報告者住所姓名

國

郡

町村

番地

臺北測候所

地震報告

明治四十二年 第

號

地名

地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

臺北城內

震動年月日

年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

四十一年一月十七午前四時五十八分六秒

震動時間

震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

七八秒

震動方向

北北東東南東南南
西西北西ノ方位
ニ分記スヘシ

—

震動強弱

微弱ノ強烈ノ四種ニ
分記スヘシ

微震ノ体ニ感曉ス

震動性質

水平動上下動壁響
ノ有無ヲ記スヘシ

性質急

雜記

前項ニ洩タルモノ
ヲ入シヘシ

地震計觀測
初期微動丁四秒
終期微動七八秒
最大振幅〇.二秒
主要動二九秒

報告者住所姓名

國

郡

町

番地

臺北測候所

震
第一〇〇号

地震報告

明治卅一年 第六號

地名	震動年月日時	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質	雜記 前項ニ洩タルモルナシ 入記
台北城内	四月廿七日午前十時十五分至秒	至五分三秒	1	微 人體感覺下	急	時計止 初期微動十二秒 主要動十六秒 終期微動十九秒 最大振幅四〇。耗

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

臺北測候所

地震報告

明治四十二年 第七號

報告者住所姓名	地名	地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ	震動年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質	雜記	
								前項ニ洩レタルモノヲ 入記スヘシ	
國郡町村番地	臺北測候所		四月二十一日午前十一時十五分	二十分三十五秒	北北東東南東南南 西西北西ノ八方位 ニ分記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ 分記スヘシ	水平動上下動壁響 ノ有無ヲ記スヘシ		急

臺北測候所

四月二十一日午前十一時十五分

二十分三十五秒

1

微々ノ体感感

急

臺北測候所

地震報告

明治四十二年 第八號

報告者住所姓名	雜記		震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
	前項ニ洩シタルモノヲ入シヘシ							
國郡町村番地			水平動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	北北東東南東西南西西北西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
			急	微入俤感費ナシ	1	四分三秒	四月廿一月三十一午前四十九分三秒	台北市内

地震報告

明治四十二年 第八號

臺北測候所

臺北測候所

地震報告

明治四十二年

第

九

號

報告者住所姓名	地名		年 月 日	震 動 時 間	震 動 方 向	震 動 強 弱	震 動 性 質	雜 記
	地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)						前項ニ洩レタルモル ヲ入スヘシ
	臺北城内	翌年一月三日午前四時五十分六秒	1	1	1	微弱	水平動上下動壁響 ノ有無ヲ記スヘシ	

報告者住所姓名

國 郡

村 町

番地

臺北測候所

地震報告

明治四十年 第一〇號

地名
地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

台北城內

年月日時
年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

三月二十日午前十一時十分三十分

震動時間
震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

二分三十分 (地震計ニ依リ)

震動方向
北、北東、東、南東、南、
西、西北、西ノ八方位
ニ分記スヘシ

1

震動強弱
微弱、強烈ノ四種ニ
分記スヘシ

微ハ人体ニ感覺ナシ

震動性質
水平動、上下動、壁體
ノ有無ヲ記スヘシ

性質急ミテ微カニ上下動アリ音無ナシ

雜記
前項ニ洩レタルモル
ヲヘス入記

地震計觀測
初期微動十七五秒
主要動二分五五秒
終期微動十七分三三秒
最大振幅ニ至當動、初ヨリ三秒、後ニ二秒ヲ
入ス

報告者住所姓名

國郡

町

番地



地 震 報 告

明治四一年 第一一號

地名	地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ	震動年月日ノ 年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)	震動時間ノ 震動ノ初ヨリ震動 ノ終マテノ時及分 秒ヲ記スヘシ	震動方向ノ 北北東、東、南東、南、 西、西北、西ノ八方位 ニ分記スヘシ	震動強弱ノ 微弱、強、烈ノ四種ニ 分記スヘシ	震動性質ノ 水平動、上下動、聲響 ノ有無ヲ記スヘシ	雜 記	
							前項ニ洩レタルモノ ヲ入記スヘシ	報告者住所姓名
台北城内		四月一日午前〇時十四分十二秒	三分三十四秒	不詳	微	上下動並声響著ナシ性質急	地動計觀測 初期微動七秒 最大振幅〇.五概 主要動早八秒 終期微動二分三秒	報告者住所姓名

國

郡

村 町

番地

臺北測

府廳北

臺灣總督

測候所印

地震報告

明治四十一年 第一二號

地名

地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

台北城內

震動年月日時

年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

四月二日午前五時三十五分四十八秒

震動時間

震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

約二分五

(地動計ニ依リ)

震動方向

北北東、東南、南、南
西、西北、西ノ八方位
ニ分記スヘシ

不詳

震動強弱

微弱、強烈ノ四種ニ
分記スヘシ

微(人体ニ感覺ナシ)

震動性質

水平動、上下動、聲響
ノ有無ヲ記スヘシ

性質急、聲響ナシ

雜記

前項ニ洩レタルモルヲ
シヘス入記

地動計ニ依リ、其
記録ヲ止ムルナシ

報告者住所姓名

國郡

町村

臺地測候所

府臺北

測候所印

臺灣總督

三二九

地震報告

明治四十一年 第一三號

地名
地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

台北城内

震動年月日時
年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

四月廿午正零時四十分三秒

震動時間
震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

二分五秒

震動方向
北北東東南東南南
西西北北西ノ方位
ニ分記スヘシ

1

震動強弱
微弱ノ強烈ノ四種ニ
分記スヘシ

微(人々感費乏)

震動性質
水平動上下動聲響
ノ有無ヲ記スヘシ

不詳

雜記
前項ニ洩タルモノ
ヲモルタシヘス記

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

臺北測候所

地震報告

明治四十年 第一五號

地名	震動年月日	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質	雜記	報告者住所姓名
						前項ニ洩タルモルヲ入記ス	
臺北城內	七月一日午後三時二十八分三十四秒	三十分十九秒 (地震計ニ依ル)	南西—北東	弱	上下動アリ音響有ヤシ	急激ナル初期微動ニ始マリ十五秒ヲ経テ主要動トナリ一秒五ノ後上訖ノ方向ニ於テ九秒時ニ三秒、最大ノ大水平動ヲ示シ上下動モ殆ト同時ニ於テ七秒、最大ノ連シ主要動三分。九秒ニシテ終期微動ニ移リ漸次靜止ス	國 郡 村町 番地

臺灣總督府臺北測候所印

地震報告

明治四十二年 第一七號

報告者住所姓名	雜記	震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
	前項ニ洩タルモノヲ記入スヘシ	水平動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	北北東東南東南南西西北西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
國郡		性質不詳	微大僅感覺也	1	1	七月三十一日午後三時三十分至五秒	台北作内
町村番地							

地震報告

明治四十二年 第一七號

臺北測候所

明治四年 第八號

報告者住所姓名		國	郡	村町	番地
地名	地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ	台北城内			
年月日時	年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)	九月十七日			
震動時間	震動ノ初ヨリ震動 ノ終マテノ時及分 秒ヲ記スヘシ	午前十一時五十分			
震動方向	北北東、東、南東、南、 西、西北、西ノ八方位 ニ分記スヘシ				
震動強弱	微弱、強、烈ノ四種ニ 分記スヘシ	微			
震動性質	水平動、上下動、聲響 ノ有無ヲ記スヘシ	性質不詳			

地震報告

明治四十二年 第二二號



報告者住所姓名	國郡村町	番地	地名		震動年月日時	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質	雜記
			地震ニ感セシ地名	ナ記スヘシ						前項ニ洩タルモノヲ入記ス
			臺北城內		十一月二十五日午後零時四十六分四十一秒	五分二十九秒	一	微(人休ニ感覺ナシ)	上下動氣ニ聲仰首ナシ	地動計觀測 初期微動 十五秒 主要動 一分・五秒 終期微動 四分・九秒 最大振幅 〇・二秒



地震報告

明治四十一年 第二三號

地名	地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ	年月日時及分秒 記スヘシ(標準時)	震動ノ 時間	震動ノ 方向	震動ノ 強弱	震動ノ 性質	雜	記
							前項ニ洩レタル ノモルタル ヲ入記スヘシ	
多岐郡内		明治四十一年九月十四日午後四時三十分	二十分初四	不明	微	極微、上下動アリ	初震、極微、復々震動ミテ人作ニ感覺シ	

地震報告
 明治四十一年 第二三號

報告者住所姓名
 國 郡
 多岐郡

報告者住所姓名

國

郡

多岐郡内

第 一 号

地震報告

明治四十一年 第二四號

地名
地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

臺北城內

震動年月日時
年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

甲午年十月二十日午前十時四十二分八秒

震動時間
震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

三分十八秒九 地震動計依リ

震動方向
北北東、東、南東、南
西、西北、西ノ八方位
ニ分記スヘシ

南々東一北々西

震動強弱
微弱、強、烈ノ四種ニ
分記スヘシ

弱

震動性質
水平動、上下動、壁體
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動、最大振幅一〇七耗、全週期一四秒、声响アリ

雜記
前項ニ洩タルモルヲ
シヘス入記

地動計測
初期微動
主要第一
一三七秒
一七二秒
一八六秒
二八六秒
四六九秒
一八分四秒

平均週期一三五秒
最大振幅
一三三秒
一四三秒
一三六秒
一四七秒

〇三三耗
二一〇耗
一三〇耗
〇六〇耗
〇二七耗

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

府臺北
測候所印